

本日は、ご多用中のところ、千葉県環境生活部次長 森 美則様をはじめといたしますご来賓の皆様、また 県内各地より多くの会員の皆様にご臨席を賜り、まことにありがとうございます。

会員の皆様には、平素より環境保全センターの運営に対し、ご理解・ご協力を賜り、また力強くお支えいただき、衷心より御礼申し上げます。

本日は、総会に先立ち記念講演といたしまして、ハラスメント問題への対処法「ハラスメントをしない、させない職場づくりを」と題し、株式会社エス・ピー・ネットワーク 取締役副社長 芳賀 恒人様よりご講演をいただきました。

より良い職場環境づくりのため皆様の企業におきまして参考になれば幸いです。

本年におきましても、会員企業のご協力を頂き展示ブースを設けさせていただきました。是非ともお立ち寄り頂きますようご案内を申し上げます。

本年度は役員改選でございますが、任期中に賜りました皆様のご協力に、役員一同、心より感謝を申し上げます。

環境保全センターは、千葉県の浄化槽維持管理適正化を目指しております。

法定検査の受検率は、低迷しておりますが、保守点検、清掃、法定検査を包括的に契約する一括契約制度、嘱託採水員によります浄化槽法第 11 条 BOD 検査等の推進を図っているところです。

また、一般廃棄物収集運搬業についてですが、私どもは一貫して過当競争や受託金額の低下につながる入札制度に反対の立場をとっております。平成 17 年より毎年、千葉県内の全市町村長の皆様に要望書を提出しております。

昭和 50 年に制定された「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別処置法」、いわゆる合特法の趣旨をご理解いただき、代替業務への配慮、また既存業者の育成等の要望書でございます。前向きな回答を下さる自治体も多くなり、地域会員のみならず委員会としても励みになっております。

本日は、環境保全センターの運営に尽力され、今期をもって退任される役員の皆様、また永年にわたり業務に精励され、業界発展に寄与されました 26 名の皆様に感謝状を贈呈させていただきます。

これまでのご努力に対し、心より感謝と敬意を表します。

令和という節目の年を迎え、心機一転、環境保全センターの運営に力を尽くしたいと存じます。

皆様には何卒、環境保全センターの活動を、物心両面から、お支えいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。